

# 映画研究部

## 映画鑑賞レポート

平成 28 年度

9 月分

鑑賞レポート 一覧

- 10320 「君の名は。」
- 10738 「君の名は。」
- 10741 「シュガー・ラッシュ」
- 10802 「君の名は。」
- 10831 「君の名は。」
- 20725 「テルマエ・ロマエ」
- 20727 「君の名は。」
- 20836 「ペット」

## 鑑賞レポート 10320

映画名「君の名は。」

評価 10/10

ストーリー

東京に住む男子高校生の立花瀧（神木隆之介）は、ある日目を覚ますと、田舎町に住む女子高校生宮水三葉（上白石萌音）になっていた。そして三葉は瀧の身体になっていた。2人とも「奇妙な夢」と思いながらも知らない人の一日を過ごしていた。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私は友達に勧められてこの映画を見ました。映画を見てみるとすごく面白くて、とても良かったです。入れ替わっているシーンは普段のお互いの性格とは全然違ってて、面白かったです。話も頭を使うことが多くて、退屈せず、ずっと真剣に見ていられました。絵や音、人物がすごく綺麗に描かれていて、すごく感動的でした。最後、瀧が三葉を助けるために、時を戻って伝えに行くシーンや、友達と協力して人々の命を助けるシーンなどがとても感動的でした。最後のシーンで大人になった2人が再会して、名前は忘れてしまったけど、一度どこかで会ったことがあるという記憶だけは残っていて、そのあと2人がどうなっていくのかが、すごく気になりました。

今月の鑑賞映画報告

君の名は。

評価 5 / 5

すごく感動的でした。

超高速！参勤交代リターンズ

評価 5 / 5

笑いあり、涙ありでとても面白かったです。

## 鑑賞レポート 10738

映画名「君の名は。」

評価 10/10

ストーリー（ネタバレあり）

田舎町に暮らす女子高生の三葉（みつは）はある日、自分が男の子になる夢を見る。一方東京で暮らす男子高校生の瀧（たき）も不思議な夢を見る。

繰り返される不思議な夢、やがて2人は夢の中で互いの身体が入れ替わっていることに気づく。しかし、気持ちが打ち解けてきた矢先入れ替わりが途切れてしまう。同時に自分たちが特別につながっていたことに気づいた瀧は三葉に会いに行こうとする。しかしたどりついた先には、意外な真実が待ち受けていた…。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

前に映画館に映画見に行った時に予告でこの映画の宣伝を見て、面白そうだったので、この映画が公開されるのをすごく楽しみにしていて、映画が公開されてすぐに友達と見に行きました。

この映画は、田舎に暮らす女子高生の三葉と東京で暮らす男子高校生の瀧が夢の中で入れ替わってしまう話で、2人が入れ替わって最初は戸惑ったりしていたけど、気持ちが打ち解け合ってきた矢先、入れ替わりが途切れてしまっ、瀧が三葉に会いに行こうとするけど、ある理由があって会えなくて、その理由が分かった場面がすごく感動しました。

私はこの映画を見て、自分が思っていた結末とは全然違って、最後の最後までわくわくしていました。それに、この映画のモデルになった場所が本当になるので、行ってみたいなと思いました。

今月の鑑賞映画報告

ペット 評価 4 / 5

ペット目線の映画でおおもしろかったです。

君の名は。 評価 5 / 5

今までに見たことがない映画ですごく感動しました。

超高速！参勤交代リターンズ 評価 3 / 5

笑ってしまうようなシーンが多かったです。

## 鑑賞レポート 10741

映画名「シュガー・ラッシュ」

評価 9 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

あるゲームセンターで営業時間中はお客さんたちを楽しませているゲームキャラクターたちは、本当は自分の意志を持っていた。アーケードゲームの1つで悪役を演じるラルフは共演するキャラクターたちと仲良くしたいのに、いつもはみごにされて1人きりなことに不満を抱えていた。この世界では「ヒーローのメダル」というものがある。だが、これは手に入れることが難しい。でもこれを手に入れようとがんばるラルフは、お菓子の世界のレースゲーム「シュガー・ラッシュ」に迷い込んだ。そこで、レース出場を禁止されている少女・ヴァネロペと会い、2人で互いのしたいこと、欲しいものを危険があるのにもかかわらず、2人で乗り越えていくストーリーです。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私はこの映画が公開された時からすごく気になっていました。そして今回放送されるって分かってとても楽しみにしながら見ました。女の子のヴァネロペもすごくかわいくて、そしてラルフのあの感じもとても良くて自分が思っている以上に良かったです。

その中でも1番良かったシーンは、最後の最後でヴァネロペがレースで一等賞をとって、その瞬間まさかのヴァネロペが王女となった。でも、王女よりも自分を前までいじめていたみんなとレースをやりたいことを選び、それからみんなといっしょにレースをがんばるところでした。ここのシーンはとても感動し、そしてまさかの事実も知るという面白い所でした。

そして、この映画はゲームの世界が舞台となっており、ゲームの裏側がどのような感じになっているのかとか、違うゲームのキャラクターとどうやって会うのかっていうのも場面に出て、とても興味深くて、不思議でした。

この映画は感動、かわいいところ、不思議なところなど、いろいろ良い部分があるので、ぜひみんなにもみてほしいです。そして、私ももう一度みたいとおもいました。

今月の鑑賞映画報告

シュガー・ラッシュ 評価 4 / 5

とてもおもしろくて感動しました。

ハッピーフィート2 評価 3 / 5

すごくかわいかったです。

アラジン 評価 4 / 5

とても面白くて良い映画です。

映画名「君の名は。」

評価 10/10

ストーリー（ネタバレあり）

千年ぶりとなる彗星の来訪を一ヶ月後に控えた日本、山深い田舎町にクラス女子高生・三葉は憂鬱な毎日を過ごしていた。町長である父の選挙運動に、家系の神社の古き風習。小さく狭い町で、周囲の目が余計に気になる年頃だけに、都会への憧れを強くするばかり。

「来世は東京のイケメン男子にしてくださいー!!」ある日自分が男の子になる夢を見る。念願だった都会の生活を満喫する三葉。一方東京で暮らす男子高校生・瀧も奇妙な夢を見た。行ったこともない山奥の町で、自分が女子高生になっていたのだ。そして二人は気づく。「私／俺たち入れ替わってる!？」そしてメモを残しながら時にはケンカし、時には相手の人生を楽しみながら状況を乗り切っていく。しかし気持ちが打ち解けてきた矢先、突然入れ替わりが途切れてしまう。入れ替わりが特別につながっていた事に気づいた瀧は、三葉に会いに行こうとする。「まだ会ったことのない君をこれから僕は探しに行く。」出会うことのない二人の出逢い。運命の歯車がいま動き出す。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私は監督の新海誠さんの作人の言の葉の庭を見たことがあり、その作品でも感動したのですが、今作の君の名ははそれを超えるぐらい感動的でした。やはり自分と同年ぐらいの物語なので、話に感情移入しやすかったんだと思います。他にも私はこの作品の主題歌を担当する **RADWIMPS** が大好きで、曲自体も好きなのですが、曲の入るタイミングがいきなり初めから流れたり、三葉が瀧が入れ替わりを楽しんでいる間に、テンションが上がる前前前世が流れた時には、本当にこの作品を見てよかったと実感しました。物語の中ではやっぱり入れ替わるっていう所がおもしろいと思います。入れ替わってる時の声優の女らしくしたり、男らしくするところも良かったり、瀧が三葉に入れ替わった時にすぐに触るのが胸だったので、やっぱり男はこうするもんだと親近感がわきました。特にいいなと思ったシーンは、口嚙み酒を飲んで入れ替わってから、姿は見えないけど、瀧と三葉が初めて出会うシーンです。言いたかった事を言ってお互いに名前を忘れないように瀧がまず書いてペンを渡そうとした時、ペンが落ちてしまい、二人とも名前や存在をどんどん忘れていってしまう。そして三葉が名前を確認しようとした時、そこに書いていたのは名前ではなく大好きという告白だった。やっと気持ちが伝わったという事にとっても感動しました。最後に彗星が落ちたことでおきた被害やがれきを見て、**3・11**の地震を思い出しました。人間は時間と共に忘れてはいけないことを忘れてしまっているが、それを忘れてはいけないと伝えているんじゃないかとも思いました。

今月の鑑賞映画報告

君の名は

評価 5 / 5

とても感動しました。

## 鑑賞レポート 10831

映画名「君の名は。」

評価 9 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

田舎に住んでいて都会・東京にあこがれをもつ女子高生・三葉（みつは）と都会に暮らしている普通の男子高校生・瀧の体が、寝ている間にいつの間にか入れ替わっている！と思っていたのも束の間、三葉の地元・糸守に落ちた彗星によって大きく物語が変わっていく!!

鑑賞レポート（ネタバレあり）

始まりからまず **RADWIMPS** さんの「前々前世」などの曲でひきつけられて、物語がはじまって都会になれていない三葉の言動がとても可愛いけど、体が男の瀧なのでおもしろかったです。逆に瀧は女の子の体になっているのに驚いている姿もおもしろく、それに対する三葉の妹の反応も面白くて、前半はおもしろいなと思うシーンがたくさんありました。

でも後半からは二人の体が入れかわらなくなり、そのころには三葉を好きになっていた瀧が三葉の住んでいた場所を見つけるために奮闘した末に糸守を見つけたけれど、三葉はすでに死んでしまっているという事実にとっても驚きました。しかし、そこから瀧と三葉の協力により糸守は救われますが、瀧は三葉のことを忘れてしまい、それから何年後かに社会人になった瀧と、上京してきた三葉はすれ違った事で何かを感じてお互いがお互いを探し、最後には会えるという感じで、でも最後に二人が出会えたところでとても感動しました。体が入れかわったおかげで一つの町も守られて、とてもおもしろく、人気なのがよくわかりました!!

今月の鑑賞映画報告

君の名は。

評価 5 / 5

何かも見てもいいくらいおもしろかったです！

映画名「テルマエ・ロマエ」

評価 8 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

舞台は古代ローマ。浴場設計をするルシウスはある年、友人と公衆浴場に行った。湯の中に身をしずめたルシウスは、奇妙な排水口を見つけて、その仕組みを調べようと近づいた。すると、その排水口に吸い込まれてしまう。もがきながら、やっとの思いで水面に顔をだすと、ローマ人ではない顔が。そんな「平たい顔族」は見たこともない様式の浴場でくつろいでいた。ルシウスが見た「平たい顔族」とは日本人のことであり、彼はタイムトラベルして現代の日本に来ていた。それからというもの、ルシウスは、浴場を使って、古代ローマと現代日本を行き来して、「平たい顔族」から得たアイデアをローマでの浴場設計に活かし、名を広めていく。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私がこの作品でおもしろく感じたのは、阿部寛さん演じるルシウスの心の声です。初めて見る日本の進んだ浴場や暮らしのシステムに困惑し、いろいろと妄想しているのがとても面白かったです。特に面白かったのは、トイレに駆け込んで、洋式トイレのシステムを妄想していたシーンです。トイレの中に小人たちがたくさんいて、懸命に働いてトイレを作動させているという発想がすごく印象的です。初めてのウォシュレットも体験し感動していて、改めて、今の日本は恵まれた環境なんだと気づかせてくれました。

家族風呂にワープしたルシウスは、シャンプーハットとシャワー、あかすりにも出会い、感動していて、まじまじと構造などに感動しているルシウスがかわいらしかったです。

異世界にタイムスリップするような他の作品では2国間の言語が違うという問題などがなぜか自動クリアされている場合が多いのに、この作品は当時ローマでも使われていたラテン語と日本語、どちらも自国の言葉で話している部分が斬新だと思いました。



映画名 「君の名は。」

評価 10/10

ストーリー

東京で暮らす高校生立花瀧と田舎町で暮らす女子高生宮水三葉が夢の中で入れ替わってしまう。次第に夢ではなく現実世界で起こっていることだと気づく。彗星が最も地球に接近する日を境に、2人の入れ替わりが起こらなくなる。

入れ替わりが起こらなくなってから時が経ち、瀧は入れ替わりの記憶を頼りに三葉の住む町を訪れようとする。しかし三葉が住んでいる糸守町は三年前に彗星の隕石が落下し、何百人もの人々が亡くなっていた。瀧は三年前に戻り、三葉に現状を伝えようとして、儀式で使った口嚙み酒を飲みます。三年前に戻った瀧は三葉の姿になっていた。糸守町の住民を守ろうと三葉の友人に協力してもらい、計画を実行するのであった。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私は「君の名は。」を見て印象に残った場面が3つあります。1つ目は、夢で入れ替わっていると思っていた瀧と三葉が現実で入れ替わっていると気づいた場面です。お互い他の人に入れ替わっていることがバレないようにスマートフォンやノートにその日あった出来事を書き込んでフォロー史合っているのが面白かったです。

2つ目は三葉が住んでいる糸守町なくなっていることに気づいた場面です。瀧が友達やバイトの先輩と一緒に三葉が住んでいる町へ記憶だけを頼りに探しに行くが、見つかったのは三年前に彗星が落下して崩壊した糸守町だったという事実には驚きました。

3つ目は最後のシーンで瀧と三葉が出会って終わった場面です。最後に2人が出会えたのはとても感動しました。けれど、続きが気になり、あまりすっきりしませんでした。けどこのすっきりしないのは悪い意味ではなく、もう一度みたいという気持ちになるということです。

3年間の時間のずれや過去を変えることによってハッピーエンドになったことがとても良かったです。「会えば必ずわかる」という言葉通り、最後にお互いを見つけた時は感動しました。この映画は今まで見た中で、私が一番好きな映画になりました。

映画名「ペット」

評価 8/10

ストーリー（ネタバレあり）

**2016年** アメリカ映画。

ケイティと一緒に住むマックス。2人はニューヨークの街で幸せに暮らしていた。そんなある日、ケイティが保健所から大きな犬を連れて帰る。それと同時にマックスはある事件に巻き込まれる。そしてマックスの行方を探すため、近所に住む仲間たちが動き出す。飼い主のいない時のペットたちの人知れない大冒険。ミニオンズスタッフ最新作。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私はこの映画「ペット」の予告を見てからずっと楽しみにしていた映画の1つです。映画「ミニオンズ」の制作スタッフさんの作品ということで、期待していました。

始めは主人公のマックスが新しい家族になる犬・デュークを紹介されて、ものすごく嫌な奴になるシーンがあって、このまま犬と犬同士の戦いになるのかなと思っていましたが、その後は仲良くなって、お互いに助け合い、スケールが大きく展開していて、最後まで飽きることは全くなかったです。動物らしくて、面白くてかわいいシーンもありました。表現の仕方もそれぞれの動物らしく、話に集中するかと思えば、いきなり蝶々に夢中になったりして、とても面白かったです。

飼い主に捨てられた動物たちが集まり、それぞれ人間に対して反感を持っていて、人間に復讐しようとするシーンがありました。

私はそこで人間にたいしていろいろな不満を持っているという動物の気持ちが知れて、面白かったです。この映画は、本当に笑いが絶えなくて、面白かったです。